

## ⑫ 実用新案公報 (Y 2)

昭63-23169

⑬ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公告 昭和63年(1988)6月24日

B 42 F 17/00  
B 43 M 9/00D-6970-2C  
8403-2C

(全4頁)

⑮ 考案の名称 紙片立て台

⑯ 実 願 昭57-120193

⑰ 公 開 昭59-24383

⑱ 出 願 昭57(1982)8月7日

⑲ 昭59(1984)2月15日

⑳ 考 案 者 福 田 俊 一 富山県射水郡小杉町中太閤山6丁目73番地

㉑ 出 願 人 福 田 俊 一 富山県射水郡小杉町中太閤山6丁目73番地

㉒ 審 査 官 芳 村 武 彦

出願人において、権利譲渡または実施許諾の用意がある。

㉓ 参考文献 実開 昭48-18220 (J P, U)

1

2

## ㉔ 実用新案登録請求の範囲

1 基台に紙片の下端部を後ろ傾斜に受け止める  
 支承片とその前で紙片の反転を押さえ止める掛  
 止片とを設け、支承片に紙片と接合するように  
 後ろ傾斜に設けた左右両受接面を互いに間を隔  
 てた前開き状に形成し、掛止片には支承片の両  
 受接面間に少なくともその下部において突入す  
 る押接面を設け、支承片と掛止片との間に紙片  
 を差し込み得るように構成した紙片立て台。

2 基台に膨出体を一体に設け、膨出体にそれを  
 支承片と掛止片に2分割して受接面と押接面と  
 を形成する割溝を設けてある実用新案登録請求  
 の範囲第1項記載の紙片立て台。

3 膨出体を半球状に形成してある実用新案登録  
 請求の範囲第2項記載の紙片立て台。

4 支承片を略V字形に形成し、掛止片を支承片  
 の下端部高さの背丈に形成してある実用新案登  
 録請求の範囲第1項記載の紙片立て台。

5 紙片の挟み角度を調節可能にしてある実用新  
 案登録請求の範囲第1項、第2項、第3項また  
 は第4項記載の紙片立て台。

6 文鎮兼用である実用新案登録請求の範囲第1  
 項、第2項、第3項、第4項または第5項記載  
 の紙片立て台。

## 考案の詳細な説明

## 『産業上の利用分野』

この考案は、ワープロやタイプライター、パ  
 ソコンを操作するときに原稿等の書類を机に見

やすく後ろ傾斜に立てるための紙片立て台に関す  
 る。

## 『従来技術』

従来、このようにOA機器と視覚上並列に書類  
 を置くための紙片立て台としては書見台や紙挟み  
 板、あるいはそれらに類似した構造のものが使用  
 されていた。書見台は、傾斜基板の下端に掛止片  
 が突設されているので、傾斜基板の上に紙片を載  
 せて傾斜させることによりOA機器と並列にでき  
 る。また、紙挟み板は、上端にクリップが取り付け  
 られているので、机に支柱等で紙挟み板を支持  
 してそれに紙片をクリップで止めることにより  
 OA機器と並列にできる。

## 『考案が解決しようとする問題点』

しかし、書見台は、机上の限られたスペースを  
 広く取るため、机上のスペースを有効に活用する  
 ための妨げとなる。また、紙挟み板は、それだけ  
 では紙片を後ろ傾斜に立てて支持できないため、  
 机上にセットするための支柱等、他の支持具を必  
 要とすることは勿論、クリップにはばねが使用さ  
 れているため、紙片の取り付け取り外し時にクリ  
 ップのばねの弾力に抗する面倒な操作を要すると  
 いう問題があった。

一方、紙片の下端部を差し込むだけでその紙片  
 を後ろ傾斜に保持できるカードホルダーが提案さ  
 れているが(実開昭48-18220号公報)、これは、  
 カードの下端部のみを挟んで固定する関係で、一  
 般的に書類に使用されているような薄い紙片では

上の部分がその自重で傾斜側に折れ曲がるために後ろ傾斜に支持できなく、厚い紙片で作られている絵葉書、プロマイド、定価表、献立表等のカードを後ろ傾斜に支持するための提案であった。

この考案は、上記のような実情に鑑みて、一般的に書類に使用されているような自重で折り曲がる薄い紙片でも、下端中央部のみを差し込むだけで横方向に対する後ろへの湾曲により後ろへ折り曲がらないリブ構造ができるので、その紙片を後ろ傾斜に立てておくことができ、そのため机上でスペースを余り取らない形態が可能であり、しかも強度上不安定な柔軟性のある薄い紙片でも所定形態に湾曲させやすいために紙片の取り付けも容易になし得る紙片立て台を提供することを目的としたものである。

#### 『問題点を解決するための手段』

上記の目的を達成するためのこの考案の構成は、基台に紙片の下端部を後ろ傾斜に受け止める支承片とその前で紙片の反転を押さえ止める掛止片とを設け、支承片に紙片と接合するように後ろ傾斜に設けた左右両受接面を互いに間を隔てた前開き状に形成し、掛止片には支承片の両受接面間に少なくともその下部において突入する押接面を設け、支承片と掛止片との間に紙片を差し込み得るようにした紙片立て台をその要旨とする。

#### 『作用』

上記の構成によれば、支承片の左右両受接面に紙片の下端中央部を上から刺し付けるようにして支承片と掛止片との間に差し込めば、両受接面が前開き状であるため、その両面に案内されて紙片が所定の角度で湾曲されやすく、また、折り曲がりやすい強度上不安定な薄い紙片でも、差し込みにより安定して所定の湾曲形態を保持する。

また、両受接面間に掛止片の押接面が突入しているので、紙片にはその上方にも及ぶ大きな湾曲形態が得られ、その湾曲形態が横方向に対して後ろへ湾曲するものであるため、紙片は傾斜する後ろ側へ、つまり自重が掛かる方向へは曲がらない剛性を発揮し、その方向へ傾斜して立つた状態に安定して保持される。

#### 『実施例』

以下、この考案の実施例を図面に基づいて説明する。

第1図ないし第6図は第1の実施例による紙片

立て台S<sub>1</sub>を示したもので、円形基台1の上に同径の半球状膨出体2を一体に形成し、膨出体2にそれを2分割しその間に紙片Pを差し込み得る割溝3を設け、割溝3で分割された一方を紙片Pの下端部を後ろ傾斜に受け止める支承片4として、他方を紙片Pの下端の反転を押さえ止める掛止片5としてそれぞれ形成してある。

このように一つの膨出体2で支承片4と掛止片5を形成するときは、摘みやすく取り扱いに便利であり、文鎮としても手頃に使用できる。

割溝3は、後ろ倒れの傾斜角度に形成するとともに、巾方向に対して後方へ湾曲させ、その湾曲は下に行くほどに深くなっている。また、開放口6は、紙片Pを差し込みやすいように巾広く形成してある。

上記の紙片立て台S<sub>1</sub>において、割溝3に紙片Pを差し込むと、紙片Pの下端部が割溝3の形状に従って巾中央部で後方へ湾曲し、且つ後ろへ傾斜した状態で挟み付けられる。しかし、この紙片Pの湾曲は下端部に限らず上方へ及び、その湾曲がわずかでも及ぶ範囲においては、リブの作用で紙片Pは後ろへ折り曲がり難い剛性を帯びる。そして、図示程度ではこの湾曲が少しでも及ぶ範囲は徐々に減少しながら上端にまで至るし、例えば上端に至らなくても上端に行くにつれて自重は掛からなくなるから、紙片Pは全体的にその自重に抗して真つ直ぐに張り、後ろへ傾斜した状態に安定して保持される。

そして、湾曲によるリブ構造は、紙片Pの巾中央に沿って極巾狭くできれば足りるため、図示の通り紙片立て台S<sub>1</sub>を非常に小さくできる。

#### 『他の実施例』

第7図ないし第10図に示す紙片立て台S<sub>2</sub>は、基台1の上面9に支承片4と掛止片5が突設してあるが、支承片4は、2本の開き角度の指状片4a、4aからなるV字形であつて、指状片4a、4aにはその丸棒形状から互いに前開き対向に受接面7、7を有する。また、掛止片5は、親指先のように短く突出させ、その後面が押接面8として両受接面7、7の間の下端部に突入している。

このように支承片4を目立つようにV字形に形成した場合は、受験勉強等に励みとなる勝利を想起させることができる。

なお、紙片Pが基台1上に後ろ傾斜に立てられ

5

るから、紙片Pの湾曲した下端縁が接合するように基台1の上面9を後ろにやや低い傾斜に形成するのが紙片Pの安定上望ましい。

次に、第11図に示す紙片立て台S<sub>1</sub>は、基台1を胴部1aと頭部1bに分け、頭部1bに第1の

そして、その首振り構造については、頭部1bを支持する頭部10の下に小球11を設け、胴部1aにはその小球11が回転可能に嵌まる凹部12を設けてある。

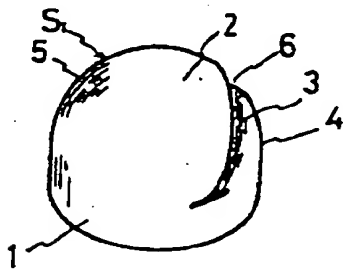
このように紙片Pの挟み角度を調節可能にしておけば、紙片PをOA機器との関係で常に見やすくできる。

#### 『考案の効果』

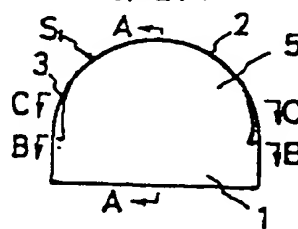
この考案の紙片立て台によれば、以上説明したように、一般的に書類に使用されているような自重で折り曲がる薄い紙片でも、その下端中央部のみを差し込むだけで、それに巾中央に沿った湾曲

しかも、この紙片立て台によれば、両受接面が

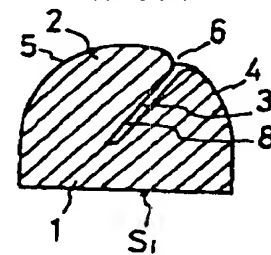
第1図



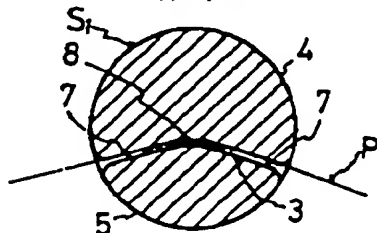
第2図



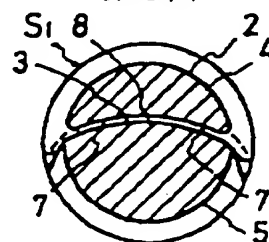
第3図



第4図



第5図



前開き状であつて、紙片の差し込み時にその両受接面に案内されて紙片が所定の角度で湾曲されやすいために、紙片の取り付けが容易であり、また、引き抜くだけで取り外しも容易である。

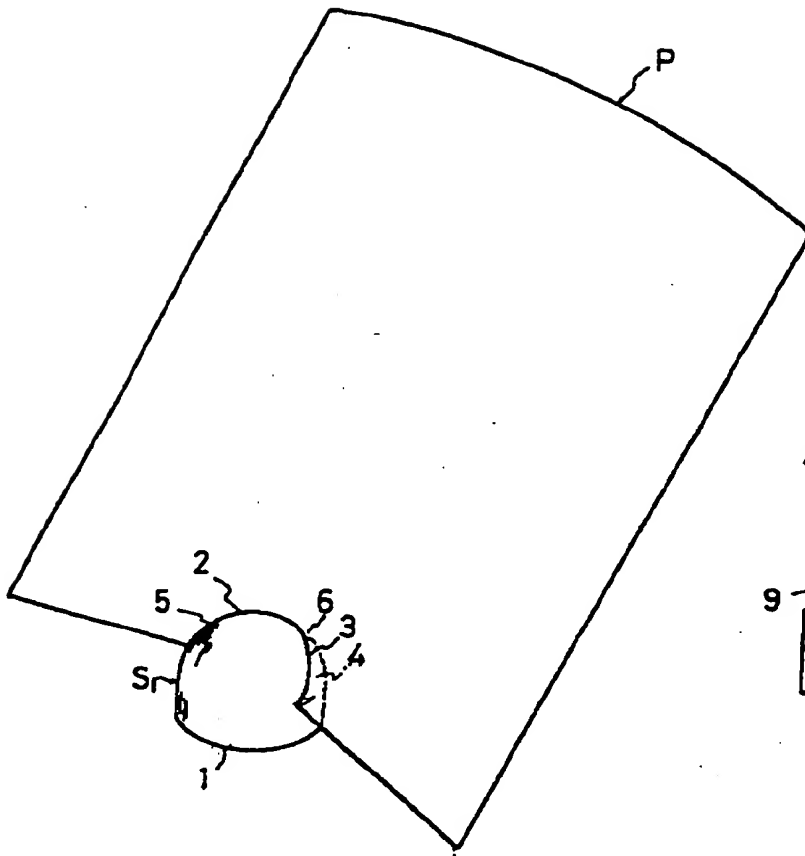
また、両受接面間に掛止片の押接面が突入しているの、極薄い紙片でもその上端に至るまでのリブ構造が得られ、しかも両受接面の前開き形状により、折り曲がりやすい強度上不安定な薄い紙片でも、安定して所定の湾曲形態を保持するため、その紙片を自重で曲がらないように下端中央部だけで安定して支持できるという効果がある。

#### 図面の簡単な説明

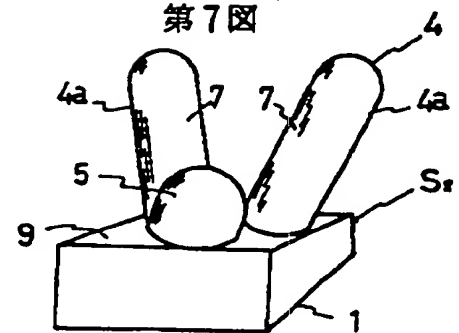
第1図ないし第8図はこの考案の第1の実施例を示し、第1図は紙片立て台の斜視図、第2図は同正面図、第3図は第2図A-A線矢視の断面図、第4図はB-B線矢視の断面図、第5図はC-C線矢視の断面図、第6図は使用状態を示す斜視図である。第7図ないし第10図は第2の実施例を示し、第7図は紙片立て台の斜視図、第8図は同正面図、第9図は第8図D-D線矢視の断面図、第10図はE-E線矢視の断面図である。第11図は第3の実施例による紙片立て台を側面から見た縦断面図である。

1……基台、2……膨出体、3……割溝、4……支承片、5……掛止片、7……受接面、8……押接面、P……紙片。

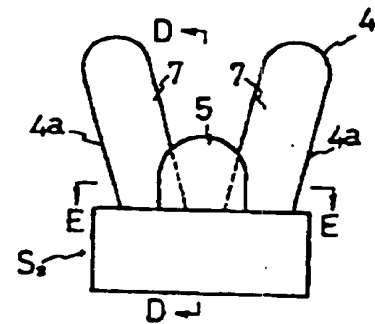
第6図



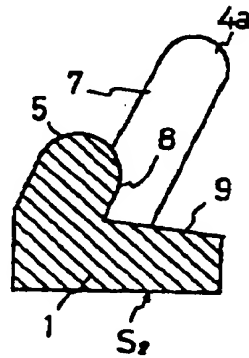
第7図



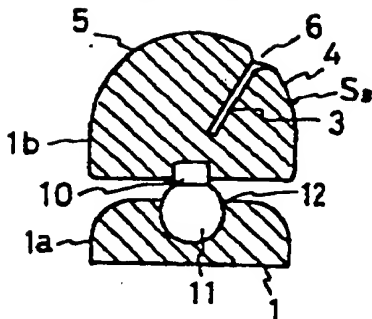
第8図



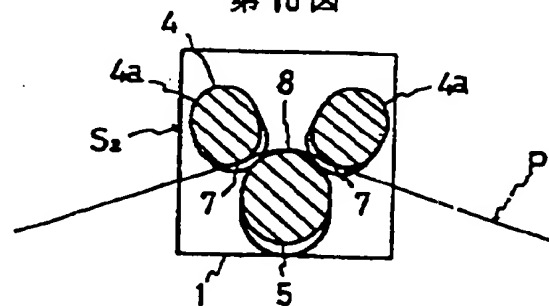
第9図



第11図



第10図



JP Registered Utility Model No. 1760956

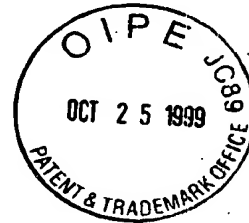
Title; Paper stand

Inventor/Applicant;

S. Fukuta (Toyama, Japan)

Filed; August 7, 1982 (No. 120193/S57)

Published; June 24, 1988 (No. 23169/S63)



# 1 Claims

1. A paper stand comprising a base plate, a support block which supports backside of draft papers to stand inclined from a vertical surface on a desk and a hang block which is placed in front of the support block, forming an inclined groove to hold the papers between the two blocks and to protect the papers from folding, in that two inclined surfaces are formed on the support block to support the papers, the one surface being declined from the other, and at least two paper-pressing surfaces are formed on the hang block to press the papers in the lower left and right side, and the paper stand can hold the papers in inclined standing position.

2. A paper stand as claimed in claim 1, in which a projecting block is integrally formed with the base plate, and the block is divided to two parts as a support block and a hang block, and a ridge is formed between the two parts of the block, and a paper-support surface and a paper-press

surface are formed inside the ridge .

3. A paper stand as claimed in claim 2 ,  
the projecting block is formed as hemisphere .

4. A paper stand as claimed in claim 1 ,  
in which the support block is formed as V shape,  
and the hang block has a height which reaches to  
the bottom of the support block .

5. A paper stand as claimed in claim 1, 2, 3 or 4  
in which an angle of supported papers is  
changeable .

6. A paper stand as claimed in claim 1, 2, 3, 4 or  
5, in which the paper stand is also used as a  
paperweight .

## 2 Detailed explanation of the model;

(Field of the model)

This model relates to a paper stand which is  
used to hold draft papers in inclined position  
on the desk for easy observation on which type-  
writing or word-processing is processed .

(Prior arts)

The known paper stands for office work were as  
book stand type or paper holder type , and the  
likes . Book stand type paper holders can be  
placed at the side of OA equipments, as the  
holders are set on a declined plate and a base  
holder on which a draft paper is held on the  
inclined plate . Paper holder has a paper clip  
at the top of the holder , and is held on the

desk with a pillar in the standing position side by side of the OA equipments .

(Problems to be solved)

These known paper stands occupy a large amount of space on the desk , and prevent effective use of the desk . Also , the known paper holders are necessary to use assist pillars or the likes to stand on the desk . And they have to handle the clips to hang draft papers on/off the holder against clipping force of springs holding the papers .

A card holder is known in that only lower part of the card is clamped on a holder . (JP UM Open 18220/S48) And yet , it can be used only for thick paper like cards , post cards , bromide papers and chits , and cannot be used for thin papers which are easily folded with their own weights .

The stand of this model can hold thin papers in inclined standing position without folding or folding with their own weight , by way of inserting the lower center of the paper leaves into a groove of the stand body . Rib-like portions are made on the central vertical line of the papers, which stand on the paper stand by themselves . Holding and taking off the papers from the stand are easily done without managing paper clips and clamping on and off .

This is a object of the model to accomplish a

utility model of a paper stand above mentioned .

(Means to solve the problems)

One of the object of the model is to provide a paper stand comprising a base plate , a support block which supports backside of draft papers to stand inclined from a vertical surface on a desk and a hang block which is placed in front of the support block , forming an inclined groove to hold the papers between the two blocks and to protect the papers from folding , in that two inclined surfaces are formed on the support block to support the papers , the one surface being angled from the other , and at least two paper-pressing surfaces are formed on the hang block to press the papers in the lower left and right side , and the paper stand can hold the papers in inclined standing position .

(Action)

According to this model , papers are inserted between the support block and the hang block , as the lower center of the papers being held with the left and right paper-pressing surfaces of the support block , and the papers being easily bent along the vertical line , with an angle defined by the surfaces of the support block .

The bent papers can hold their position without folding horizontally even though the papers are thin , and cannot hold their position by themselves .



Also the hang block presses the papers at the center of the support block , then the papers are formed bent ridges from the bottom to the top of the papers . As the whole papers on the stand being inclined from the vertical surface , the papers are standing on the paper stand , prevented to fold to the backside , to which the weight of the paper is hanging .

(An embodiment)

The new model of the paper stand will be explained here with the drawings .

Figure 1~6 show one embodiment of the paper stand S<sub>1</sub> comprising a disk base 1 and a hemisphere projecting block 2 integrally formed with the base . The block 2 is divided to two parts between the two parts a ridge 3 being formed to hold a number of draft papers P to be observed . The one part of the block is formed as a support block 4 which supports the lower part of the papers P in an inclined figure to the backward . The other part of the block is formed as a hang block 5 to press the lower part of the papers P against curling up .

As the projecting block is formed to two parts as the support block 4 and the hang block 5 , the paper stand is convenient to hold on and off . The paper stand is also used as a paperweight .

The ridge 3 is formed inclined backwards , and has a concaved surface on the support block 4 .

The curvature of the ridge 3 grows large as it goes to the deeper part to the bottom. And the inlet 8 of the ridge 3 is formed wide as the papers being easily inserted.

When the papers P are inserted into the ridge 3 of the stand  $S_1$ , the lower center parts of the papers are bent to the backward along the inner surfaces of the ridge 3, and are inclined backwards in the clamped position. And the bent of the papers P is grown upwards, and the papers have rigidity not to fold backwards when the bent remains. As shown in Fig 6, the bent reaches to the top of the papers, and the papers are held straight even though the bent is not reached totally to the upper edge of the papers.

Rib structure of the center of the papers are enough to hold them in the standing position, then the paper stand  $S_1$  can be made as a compact size.

(Other embodiments)

Fig 7~10 show another embodiment of a paper stand  $S_2$  comprising a base plate 1, a support block 4 and a clamp block 5, projecting on the upper surface 9 of the plate 1. The support block 4 is formed with two finger tips 4a, 4a projecting as V shape from the base plate 1. The tips 4a, 4a have supportig surfaces 7, 7, which are rounded surfaces of round poles. And clamp block 5 is formed as short as a thumb. The

back surface of the clamp block 5 projects to the tips 4a, 4a, as a paper-pressing surface 8. The V shape of the stand makes impression of victory to students under the pressure of examinations.

As the papers P are stand on the stand 1 inclined to the backward, upper surface 9 of the base plate 1 is preferably inclined to the backside to hold the curved edge of the papers.

The third embodiment of the stand S<sub>2</sub> shown in Fig. 11 is formed with two parts of base plates 1a and 1b. The two parts of the plate 1a and 1b are joined with a neck 10 and a ball joint 11. A support block 4 and a hang block 5 are integrally formed with the base plate 1b. The plate can be swung on the base plate 1a. The base plate 1a has a recess 12 to receive the ball joint 11. As the base plate 1b swings, position of the papers on the stand can be changed for easier observation in relation with OA equipment.

#### (Effect of the model)

As mentioned above, draft papers with thin sheets of paper are held straight on the paperst and of this new model, by virtue of rib structure formed on the papers with the support and hang blocks. Large space is not necessary to stand the papers, because even small area of rib structure made on the central vertical line

of the papers can hold straight on the stand .

The papers are easily held on and off the stand , because left and right side of the surfaces of the support block go forward of the block , and the papers are easily guided into the curved groove .

As the back surface of clamp block projects to the center part of the supporting block , rib structure is easily made on a thin paper . And the papers are steadily held on the bent surface of the groove comprised with the support block and the hang block , without folding or curling with their own weight of thin papers .

(Brief explanation of the drawings)

Figure 1~6 show one embodiment of the paper stand . Fig. 1 is a perspective view of the stand . Fig. 2 is a front view , and Fig. 3 is a A-A cross-section view of Fig. 2 . Fig. 4 is a B-B cross-section view of Fig. 2 , and Fig. 5 is a C-C cross-section view of Fig. 2 . Fig. 6 shows a perspective view of the paper stand in its use .

Figure 7~10 show another embodiment of the paper stand . Fig. 7 is a perspective view . Fig. 8 is a front view , and Fig. 9 is a D-D cross-section view of Fig. 8 , and Fig. 10 is a E-E cross section view of Fig. 8 .

Figure 11 shows the third embodiment of the paper stand , and is a cross-section view of the embodiment .